

先進科学プログラム オムニバスセミナー開催

※どなたでも聴講できます

日時：平成30年6月22日（金）
16:10～17:40

講師：中山 弘敬氏
国立天文台 理論研究部

場所：先進科学センター会議室
(理学部2号館2階209号室)

講演タイトル

研究の現場で活かす3DCG技術

要旨

3次元コンピュータグラフィックス（3DCG）と聞くと、映画やテレビ、あるいはビデオゲームを連想してしまうかもしれませんが、研究の現場でもCGや映像の技術は広く利用されています。

3DCG技術を用いて高品質にデータを可視化・映像化することは、研究者にとってより理解を深める手助けになるだけでなく、教育や一般社会への広報普及の観点からもとても重要です。近年ではよりエンターテインメント性を持たせたコンテンツ制作への利用も増えてきています。

ゲームソフト開発会社勤務から研究機関へ転職した私の経験を元に、研究の現場で活かされる3DCG技術についてご紹介したいと思います。